

1. 事業実施の背景

- 平成 25 年 6 月 14 日に閣議決定された日本再興戦略において、予防・健康管理の推進に関する新たな仕組みづくりの一つとして、薬局を地域に密着した健康情報の拠点として、薬局・薬剤師の活用を促進するとされた。
- 平成 26 年度より、国が都道府県への委託事業として、「薬局・薬剤師を活用した健康情報拠点推進事業」を実施。
(予算 239,277 千円※全国)

2. 事業目的

- 地域の実情に応じた薬局・薬剤師を活用した健康情報の拠点づくりを推進するモデル事業を実施することで、府民の健康意識の向上を図る。

3. 事業概要

- 健康相談拠点モデル事業の実施
 - ・薬局を活用した健康情報発信モデル事業
 - ・薬局を活用した検査機器を用いた健康増進サポート事業（COPD（慢性閉塞性肺疾患）の周知等）
 → 上記事業を推進するための協議会の開催
- 報告書の作成

4. 事業費 5,091 千円（国庫委託：10/10）

- 健康相談拠点モデル事業実施費 4,585 千円（委託費）
- 健康情報拠点推進協議会の開催費 506 千円

5. スケジュール

	7月	12月	3月
モデル事業	事業開始		→ 報告書作成
協議会	○第1回	○第2回	○第3回

